



天体ニュース



ふたご座流星群は、12月14日最高の条件で観測できます！

ふたご座流星群は、流星群の中で最も活発です。ほぼ一晩中観測できるという点でも、最高の条件で楽しめる流星群です。今年は、東京の場合で上弦の月は22時半ごろ沈みます。

その後は月明かりの心配がまったくない最良の条件で見ることができます。

明るい流星も多いので、ぜひ写真に撮ってみましょう！



フラネタリウム 冬番組 「オリオンと冬の恒星たち」

〈内 容〉

冬の夜空は、明るい1等星が多く、色々な色の星や、肉眼でも見える星雲や星団がかがやき、1年で一番綺麗な星空です。

上空の空気の流れが強く星がキラキラ瞬いてみえます。

冬の代表星座のおおいぬ座。このおおいぬ座にあるシリウスは、全天で一番明るい星です。

このほかにも、冬の星や星座を紹介します。ぜひ、宝石のように輝く星をご覧ください。また、オリオン座の伝説とおおいぬ座の伝説のお話もあります。

〈投影日時〉

曜日	投影開始時間		
土・日	午前11時00分	午後1時30分	午後4時00分

今月の星座紹介

【オリオン座】



ギリシャ神話では、オリオンは乱暴者であったために神に遣わされたサソリに刺し殺されてしまいます。

それ以来オリオンはサソリを恐れるようになったといわれています。

夏の星座である「サソリ座」が地平線から上ってくると「オリオン座」が沈み、反対にサソリが沈むとオリオンが上ってくるという、星座の位置関係をうまく表わした神話です。また、月の女神アルテミスの恋人とされている神話もあります。